

作物名（大豆）

県 名	生育ステージ		生 育 の 状 況	問 題 点	これまでに講じた対策 及び今後の方針	備 考
	本 年	平年対比				
茨 城 県 (水戸市)	タチナガハ 開花期	平年並み	<p>7 月は、第 4 半月までが高温少雨、第 5 半月以降が低温多雨で推移し、平均気温は平年より 1.8℃高く、日照時間は平年比 163%、降水量は平年比 163%であった（水戸地方気象台観測値。平年値は直近 5 ヶ年の平均値）。</p> <p>生育ステージは、タチナガハでは開花期、納豆小粒では本葉第 10 葉が展開しており、ともに平年並みである。</p> <p>地上部の生育は、タチナガハでは主茎長、主茎節数、分枝数、茎の太さがいずれも平年を上回り、生体重が平年より重い。納豆小粒では、主茎長、分枝数、茎の太さが平年を下回り、生体重は平年よりやや軽い。</p>	オオタバコ ガ等による 葉の食害が やや目立つ。	<ul style="list-style-type: none">・タチナガハは 7 月 14 日、納豆小粒は 7 月 26 日に中耕培土（培土は初生葉節まで）を実施。・7 月 15 日、22 日に殺虫剤散布。・紫斑病、英害虫の防除を実施する。	
	納豆小粒 本葉 第 10 葉 展開期	平年並み				

表 生育調査(播種後42日、8月1日調査)

品 種	開花期			主茎長			主茎節数			分枝数			茎の太さ			地上部生体重		
	本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (mm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
タチナガハ	7月31日	1 7月30日	△1 8月1日	41.4	109 (37.9)	110 (37.8)	12.2	111 (11.0)	114 (10.7)	2.1	208 (1.0)	238 (0.9)	6.7	101 (6.6)	111 (6.0)	56.1	115 (48.9)	134 (41.9)
納豆小粒	—	—	—	31.6	108 (29.4)	88 (36.0)	11.5	108 (10.6)	108 (10.7)	1.0	152 (0.6)	75 (1.3)	5.0	99 (5.0)	94 (5.3)	28.8	118 (24.4)	88 (32.9)

試験場所は水戸市農業研究所内畑圃場（表層腐植質黒ク土）。

平年値は平成18年～22年(5ヵ年分)のデータの平均値。

茎の太さは第1節(子葉節)と第2節(初生葉節)の節間で測定。

平年差の△は平年より早いことを示す。

耕種概要:6月20日播種、11.1株／m²（畦間60cm×15cm）1本立て、施肥量： N－P₂O₅－K₂O ： 0.3－1.0－1.0kg／a

農研所内圃場における生育状況(8月1日撮影)

播種日:6月20日 栽植密度:11.1株/m²(畦間60cm株間15cm)1本立て 施肥量(kg/a):N-P₂O₅-K₂O=0.3-1.0-1.0



タチナガハ



納豆小粒